



高田地区キャラクター
「たかたん」

高田町内会だより

第 16 号
発行日:平成29年5月1日
発行者:高田町内会
会長 宮田 寿雄

70周年をターニングポイントに！



高田町内会会長
宮田 寿雄

昭和21年12月生まれの私は昨年古希を迎えお祝いのお茶を頂きました。高田町内会といえば昭和22年4月1日創立なので今年は70周年に成ります。私と高田町内会は同級生？と言う事に成りますネ。

さて、70周年の今年度は各イベントに70周年の冠を付けて行います。70周年を祝うと共に来る80周年～100周年に向け足元をしっかりと固めます。先ず現町内会規約を時代のニーズに合った内容に見直します。年内に改正案をまとめる予定です。その他町内会の活性化及び地域の安全、安心、清潔をテーマに小委員会を設け役員委員全員で課題を克服する年度にしたいと思っております。振り返って見ればあの年がターニングポイントだったと言える70周年にしましょう。町内会活動に関心を持って頂き、ご理解ご協力を頂ける町内会を目指します。

高田町内会通常総会

平成29年4月9日(日)高田研修所で平成28年度の通常総会を開催しました。



宮田会長のあいさつに始まり、議長に相沢副会長が選出され、予定通り全ての議案が承認されました。

宮田会長からは、上記の「70周年をターニングポイントに！」にありますように、今年度を「課題を克服する年度にしたい」という表明がありました。

会長の方針を受け、理事会・部長会で決めた事をいくつかお伝えします。

①ゴミ用ネットボックスの交換・修理(全集積場に設置して5年目になり、一部破損している物もあります。詳細は4月の回覧でお知らせしました。)

②盆踊り大会の充実

高田地域ケアプラザと共催

③会員交流会への参加者を増やす。

以上のような説明を会長や部長が行いました。出席された評議員(組長・班長)さん方は、熱心に耳を傾けられていました。理事会では、会員ファーストの町内会をめざし、会員の皆様方と一緒に活性化に取り組んでいきます。よろしく願います。

平成29年度の主な行事予定

☆5月14日(日)第18回ペタンク大会

☆6月 8日(木)防災拠点訓練(高田中)

☆6月11日(日)たかたの丘音楽会

☆6月24日(土)防災拠点訓練(高田東小)

☆6月26日(月)全体常会(他に10月と2月)

☆7月14日(金)「防犯パトロール」(他に12月)

☆7月22日(土)納涼盆踊り大会

☆10月 8日(日)高田地区大運動会

☆11月11日(土)第32回グラウンドゴルフ大会

☆11月(日にちは未定)第6回会員交流会

平成29年度高田町内会 監査の紹介

1区 新井 裕之様

2区 田中 憲生様

3区 碓氷 久美子様

「お薬との上手なつきあい方」と「地域医療救護拠点」について

2月の全体常会はみつばち薬局の田中氏、
薬剤師の迫田氏に講演をしていただきました。

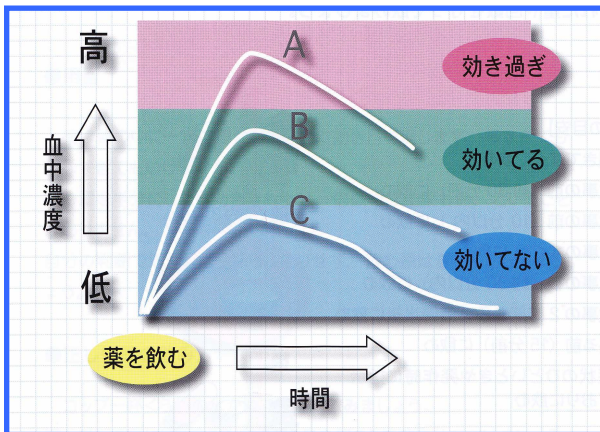


講演中の様子

多くの方が何らかの薬を飲用されている事もあり、
熱心に聞き入っていました。
講演の主な内容は次の通りです。

●薬は血液を通じて患部へ

飲んだ薬の多くは、小腸から吸収され、血液を通
じて全身に運ばれ、患部に届いて効果を発揮しま
す。この時の血液中の薬の濃度を「血液濃度」とい
います。



薬の血中濃度

薬の効果は血中濃度を一定以上に保つことで得
られます。服用回数が「1日3回」などと指示される
のはそのためです。

自分の判断で飲む量を増やしたり、回数を増や
したりすると血中濃度が高くなりすぎて、副作用が
起きる可能性があります。逆に飲む量を減らしたり
回数を減らすことも薬の効果が得られません。

**薬は、決められた量や回数をきちんと守って飲
むことが大切です。**

●主な服用時間の目安

食前:食事の前(約30分前)に飲む

食後:食事の後(約30分以内)に飲む

食間:食事の2時間から2時間半後に飲む

**ただし、時間が多少ずれても飲み忘れない事が
大切です。**

血中濃度を保つために、「1日3回」など決められ
た用法と用量はきちんと守りましょう。

●正しい薬の飲み方

コップ1杯くらいの水かぬるま湯で飲みましょう。

アルコールやお茶などで飲むのは駄目ですよ。

●薬を飲み忘れたら？

飲み忘れたからと言ってまとめて飲んではいけま
せん。

次の服用時間までに時間の間隔がある場合、気
付いた時にすぐ飲みましょう。飲み忘れを防ぐため
に、カレンダーなど利用するのも一つの方法です。



薬カレンダー

●薬の飲み忘れ・飲み間違いを防ぐために
薬局では、飲む時間ごとに薬を1つの袋に
まとめてお渡することもできます。
薬剤師にご相談ください。



薬の一包化

●お薬手帳は便利です

その人の薬の経歴、飲み合わせの問題なども分
かります。また災害時はその人の飲んでる薬がす
ぐわかります。

●薬局の薬剤師に相談して下さい

医療関係者で、予約もなく、お金も取られず相談
できるのは薬局の薬剤師です。

かかりつけか、近くの薬局に相談してください。

●災害時の薬剤師会は

災害備蓄の薬は、横浜市と横浜市薬剤師会で協
定を結び、薬局で常時使いながら期限切れを避け
るようにしています。

災害時、3日目くらいからお薬手帳で薬が出せま
す。

引用:社団法人 横浜市薬剤師会

「高齢者のためのお薬との上手なつきあい方」

高田町内会 古希

今年 高田町内会は、設立70年を迎えました。

設立当初の様子を、区役所作成「地域住民組織調査票」から抜粋して昭和45年と平成28年を比較して

会の名称	高田町内会	
区域	高田町上耕地・西原・東原・南原	
設立年月日	S22. 4. 1	
独立した事務所等	有	
	S45年	H28年
加入世帯数	1,600	3,380
組(班)数	66	253
会費 150~50	最高 150・最低 50	一律 月 200
防犯街灯数	274(蛍光灯)	約 750(LED、他)

みます。

昭和30年代の地図(「高田町内会だより」14号と16号)を見ると、道に沿って家が点在していました。

設立から70年。地域は大きく変わりました。この間、町内会は様々な活動を行い、「地域社会の向上発展をはかる」取り組みをしてきました。

今年は節目に当たり、祝うと同時に発展を期する年にしたいです。

「高田町内会:委嘱団体委員」

今年度から2年~3年活動する委員をご紹介します。各委員会は、日常的に活動されています。会員のみな様のご協力をお願いします。

○は新委員 (敬称 略)

	民生委員・児童委員	環境事業推進委員	保健活動推進委員	明るい選挙推進協議会推進員
高田一区	大場 貴子 竹田 和子 宮田 光明 青木久美子 古屋寿満子 石川みち江	鈴木 昭吉 黒瀬 義孝 篠原 力 桜庭 昌	川島 幸子 木坂 秀子 福原洋一郎 西井 千春 ○ 鈴木 雅子 ○ 中尾なつ代 芹田 信子	古屋寿満子 桑名 孝治 ○ 高須 和男
高田二区	芹田 武夫 寺尾 眞喜 矢野 泰秀 ○ 田中 貞雄	齋藤 登 松田 正邦 宮園 義人 ○ 平田 清治	○ 鈴木三千代 ○ 市川 恭子 ○ 高野久美子 ○ 小堀 雄三	須賀直比古 ○ 高橋 俊明
高田三区	三澤美恵子 ○ 高沢 芳正	菊川 真良 門屋 佳子	安達みな子 渡辺トキ子 今井 紀子	遠藤 照 神尾 実
任 期	平成 29~31 年度	平成 29~30 年度	平成 29~30 年度	平成 29~30 年度

	スポーツ推進委員	青少年指導員	消費生活推進員	家庭防災員連絡員
高田一区	○ 富本 正幸	荒川 進孝	篠原よね子	○ 佐野忍い子 野水佐知子
高田二区	五明 弘子 ○ 飯田 司	相沢 一夫 荏原 秀次 山口まどか	—	伊藤いわ子
高田三区	北嶋 充	—	—	○ 田中 光子
任 期	平成 29~30 年度	平成 28~29 年度	平成 29~30 年度	平成 29~30 年度

今年もたくさんの人で賑わった「移動動物園」

3月12日(日)高田西公園



「たかたっ子育て」主催で開催されました。子供たちは福田牧場・地域ボランティアのスタッフに見守られながら沢山の種類のかわいい動物と触れ合ったり、ポニーに乗馬したりしました。来年も開催する予定です。



モルモットやウサギなどを抱っこ



ポニー乗馬を待つ長い列



こどもづれで賑わう高田西公園



餌やりができるのも嬉しい



かわいいけど腰が引けちゃう



遠巻きのミニブタ

高田って どんどころ？ -12-

地元の方や永くお住まいの方のこぼれ話

このコーナー作成のため資料を調べたり、高田貝塚や松の川緑道を歩いたり、たくさんの方からお話を聞くと、年代はまちまちですが、色々なことを知りました。



高田小学校の正門

昭和30年代は高田小学校の南側の道はなく、従って小学校の北側に正門があります。

高田交差点経由、道中坂下方面に行くバスは、天満宮交差点を曲がり、倉田屋前に至る道を通っていました。その当時の高田交差点から倉田屋までの直線道路(日吉元石川線)は水田の中央を通り、用水路が脇にありました。この用水路の水は塩谷寺などの谷戸から流れ込んでおり、早淵川の御霊橋付近に堰を作り、取り込んだりもしていました。堰では水深が深くなるので水遊びをしていました。用水路にはシジミがおり、味噌汁にしていました。大小の池があちらこちらにありました。また雑木林もあり、薪拾いが行われていました。倉田屋前バス停の近くではラジウム泉がでており、今でもお風呂に使っているお宅があります。

倉田屋さんと高田交差点にあったカドヤさんには、雨の日にバスに乗る人のためにぬかるみを履いてきた長靴を預かってくれる下駄箱がありました。



バスが通っていた天満宮交差点西側
ごりょうばし

編集後記 市の「会報紙講習会」で講師の方から「私も『高田ってどんどころ？』を楽しみにしています。他町会の皆さんも参考にされるといいですよ。」とおっしゃっていただきました。会員のみな様に読んで頂ける紙面づくりへ大きなエネルギーをもらいました。 M.M